

令和4年度 小金井第三小学校 第2回学校運営協議会 記録

<日時>令和4年6月11日（土）午前11時20分から午後12時20分まで
<会場>4階家庭科室

出席者：12名中 12名参加（委員全員出席により本会成立）

1 開会の言葉および校長挨拶

- 本日は土曜学校公開だった。各クラスの参観者数を制限するために出席番号で分けたこともあり、保護者の中には、希望する教科の授業や担任の授業を見ることができなかったケースもあったと思われる。しかしながら、ようやく学校公開を再開することができてたいへんうれしく、ありがたく思う。
- 今年度、小金井市教育委員会研究奨励校の指定を受け、研究主題「教科の特性を生かした授業づくり～ICTの活用を通して～」のもと、実践的な研究を進めている。1年間だけの指定であり、すでに6月になっている。2月3日の研究発表会に向けて、授業研究を中心にして取り組んでいく。講師は、NPO法人授業づくりネットワークの石川晋先生。

2 報告及び協議

(1) 公開授業及び道徳授業地区公開講座

- 自分の気持ちを表現することができていた授業が多かった。コミュニケーションは一方方向ではなく、双方向であることが大切だと考えている。対話とディベートは違うもの。これからは対話が大切だ。
- マスクをしていると声がこもって聞こえるので聞き取りにくい。しかし、しっかり発言ができている子が多かった。
- タブレットを使った授業も英語の授業も私が小学生の時にはなかった。授業が変わってきていることを強く感じた参観だった。
- 先生方が毎日しっかり子供たちを育て、見守ってくださっていることを実感している。尊敬の気持ちをもって参観をさせていただいた。

(2) 5年鶴原移動教室

- 前半Aチームが5月18日～20日、後半Bチームが5月25日～27日に鶴原へ移動教室に行った。磯観察や勝浦漁港でのカツオやマグロの水揚げを見学することもできて、充実した3日間を送ることができた。カツオを持たせてもらったり、大量のマグロが並んでいるところを見学したりすることができた。
- このような集団で出かける活動を控えざるを得なかったこれまでの2年間。経験する機会がない子供たちであったが、みるみる集団行動ができるようになった。場や機会を与えると、子供たちが育つことを実感できた。

(3) PTAフォーラムの報告

- 今年度の新たな取組として、PTAフォーラムをオンラインで開催した。テーマは「宿題」。フォーラムに先駆けてアンケートを行ったところ、いろいろな意見が出た。
- アンケートの結果を踏まえて、意見交換をした。

(4) 小金井市学校運営協議会 学校運営協議会委員の活動手引きより

- 地域学校協働活動とは、地域と学校が協働して地域全体で子供たちの成長を支え、地域を創生するための様々な活動のこと。学校運営協議会との連携が必要。PTA、放課後子ども教室、三小おやじの会などの諸活動を生かしていく。
- 地域コーディネーターの指名を進めていきたい。

3 事務連絡

- 次回以降の学校運営協議会の予定の確認。

4 閉会の言葉（副校長）